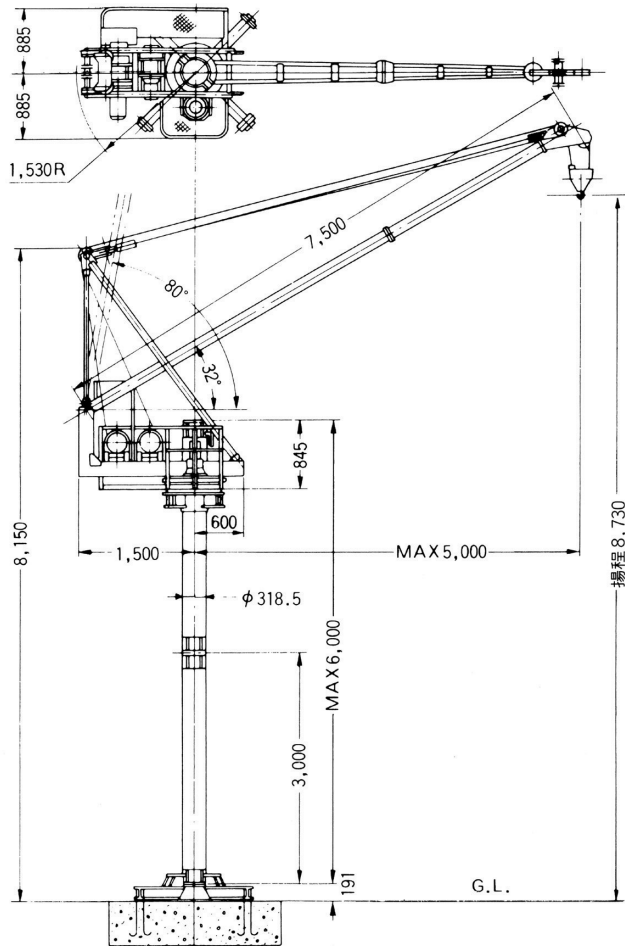


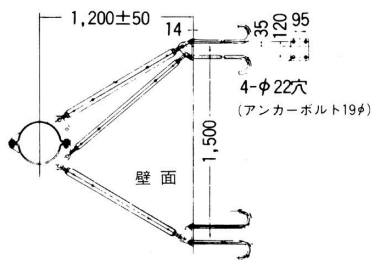
主要寸法図 (単位: m/m)



仕様

メーカー	日立建機		
型式	C-5		
定格荷重	1ton		
作業半径	5m		
ブーム長さ	7.5m		
最大揚程	40m		
自立高さ	6m		
最大設置高さ	33m(オプション48m)		
電源	200/220V 50/60Hz		
速度	巻上	50Hz	15m/min
		60Hz	18m/min
	起伏	50Hz	10m/min
		60Hz	12m/min
	旋回	50Hz	0.60r.p.m
		60Hz	0.72r.p.m
昇降	50Hz	7.5m/min	
	60Hz	9m/min	
電動機	巻上	3.7kW 4P	
	起伏	1.2kW 4P	
	旋回	0.2kW 4P	
ロープ径	巻上	φ10 <sup>m</sup> /m	
	起伏	φ10 <sup>m</sup> /m	
	昇降	φ12 <sup>m</sup> /m	
ロープ掛数	巻上	2本	
	起伏	6本	
旋回範囲	360°		
昇降ストローク	3m		
本体重量	1,500kg(ベースフレーム除く)		
旋回フレーム重量	1,170kg(巻上・起伏ウインチ及びワイヤー含む)		
ポスト	径	φ318.5 <sup>m</sup> /m	
	長さ	3,000 <sup>m</sup> /m	
	重量	290kg	
安全装置	過負荷防止装置 過巻防止装置 起伏制限装置 本体落下防止装置 旋回制限装置		

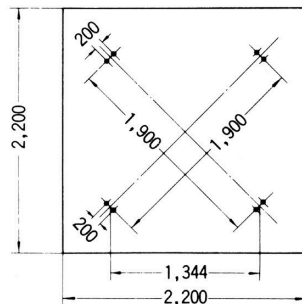
マストささえ取付け寸法 (単位: m/m)



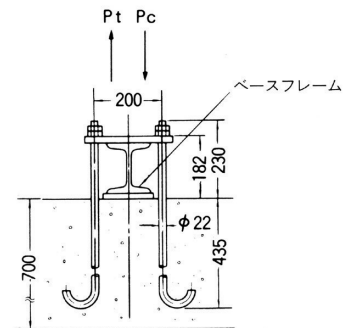
- マストささえの上下取付け間隔は、3m~6mが最良です。
- マストささえの上下取付け間隔を3m~6mにした場合は、1カ所に最大圧縮力及び最大引張力が、それぞれ3,270kgがかかりますので、この力に耐えられるよう施工してください。

(注) 1.( )内寸法はオプションの場合を示します。  
2. ±50<sup>m</sup>/mはターンバックルの調整代です。

基礎施工例 (単位: m/m)



- マスト2本でマストささえなしの時は上図寸法 (2,200<sup>m</sup>×700<sup>m</sup>)の基礎が必要です。



- 基礎ボルト埋込みは4カ所です。1カ所に最大圧縮力(Pc)3,500kg、最大引張力(Pt)2,300kgがかかりますから、基礎は(Pc)、(Pt)に耐えられるよう施工してください。